

2002年第29週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)
 - －腸管出血性大腸菌感染症・突発性発疹－
- 定点当たり患者報告数の推移
 - －ヘルパンギーナ・手足口病－
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

- E型肝炎について

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



（全数情報）

- ・細菌性赤痢が2件報告された。菌型はフレキシネル2a菌1件（感染地：不明）、ソネ菌1件（推定感染地：ブラジル）である。
- ・腸管出血性大腸菌感染症が19件報告された。菌型はO157が18件（VT2産生株8件、VT1+VT2産生株10件）、O26が1件（VT1+VT2産生株）である。そのうち入院は6件で、HUSの報告はなかった。
- ・HIV感染症が6件報告された。AIDS1件、無症候性キャリア4件、ARC1件で、推定感染経路は同性間性的接触3件、その他1件、不明2件である。
- ・ジアルジア症が1件報告された。推定感染地はバングラディッシュである。
- ・デング熱が1件報告された。推定感染地はインドネシア・バリ島である。
- ・梅毒が1件報告された。無症候梅毒（推定感染経路：異性間性的接触）である。
- ・マラリアが2件報告された。どちらも三日熱マラリア（推定感染地：バリ島1件、不明1件）である。

（推定される感染地は医師の届出によるものです）

（定点情報）

- ・ヘルパンギーナ、手足口病、咽頭結膜熱が減少した。先週（28週）がピークの可能性が高く、いずれの疾患も東京都における過去5年平均とほぼ同程度の流行と考えられる。

（病原体情報）

- ・無菌性髄膜炎1例、不明発疹症3例、咽頭炎及び発疹症1例、喘息1例の咽頭拭い液、及び無菌性髄膜炎1例の髄液よりエコーウイルス13型が分離された。
- ・ヘルパンギーナ5例、不明発疹症1例、手足口病1例の咽頭拭い液からコクサッキーA群6型ウイルスが分離された。
- ・髄膜炎菌性髄膜炎の患者から髄膜炎菌が検出され、その血清型はB群であった。
- ・多摩地域の定点から搬入された感染性胃腸炎患者のふん便より、NLV(SRSV)が1件検出された。
- ・クラミジア・トラコマチス特異抗体が41検体中14件検出された。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

多摩東村山

- ・1日だけの高熱、典型的な咽頭の発赤でヘルパンギーナを思わせるが、膝部に多数の発赤、手拳、足にも数ケの発赤で手足口病を思わせる発赤がありました。多分ヘルパンギーナで手足口病の形を取っているものと思われます。共にコクサッキーウイルスによる共通点があるので。

全数届出患者数一覧表 2002年29週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ	1				5	1	17
	細菌性赤痢	1			2	47	12	429
	腸チフス					15	1	34
	パラチフス	1				8	1	21
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	6	13	15	19	84	112	1242
四類 (全数届出)	アメーバ赤痢		3	1		60	4	245
	エキノкокクス症							5
	黄熱							
	オウム病					2	1	43
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	4	1	3		119	9	619
	Q熱			9		28		33
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症					3		104
	クロイツフェルト・ヤコブ病					4	2	70
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2			8	1	56
	後天性免疫不全症候群	7	8	5	6	197	7	457
	コクシジオイデス症							2
	ジアルジア症				1	33	3	64
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎		1			1		5
	先天性風疹症候群							
	炭疽							
	ツツガムシ病					6	1	111
	デング熱		1		1	10	1	29
	日本紅斑熱						1	7
	日本脳炎							
	乳児ボツリヌス症							
	梅毒	3	1	1	1	33	6	303
	破傷風	1				3	2	46
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			5		22
	ハンタウイルス肺症候群							
Bウイルス病								
ブルセラ症					1		1	
発疹チフス								
マラリア			1	2	15	1	47	
ライム病	1				2	1	6	
レジオネラ症					10		55	

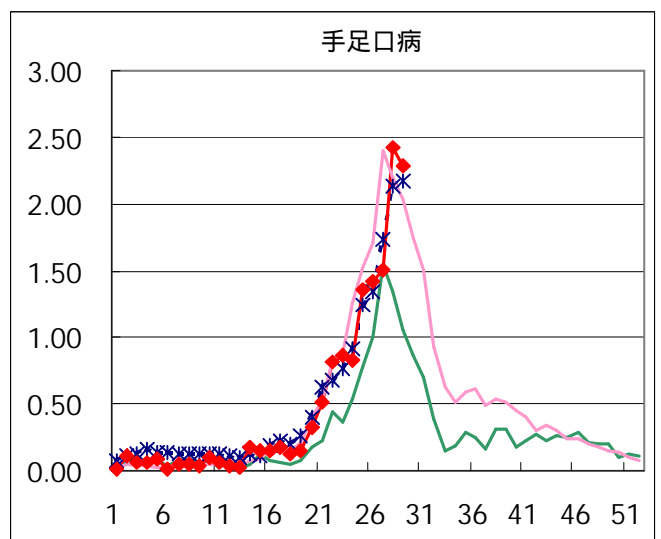
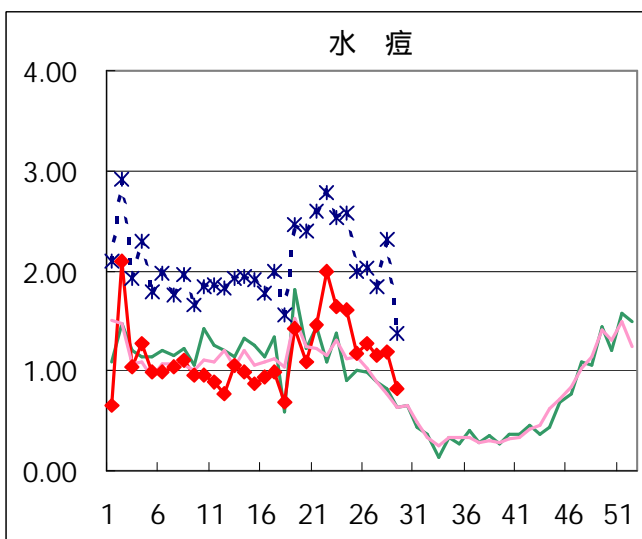
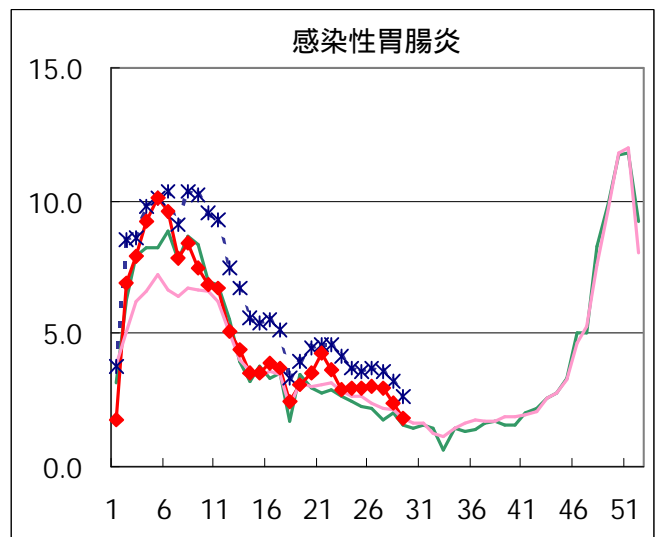
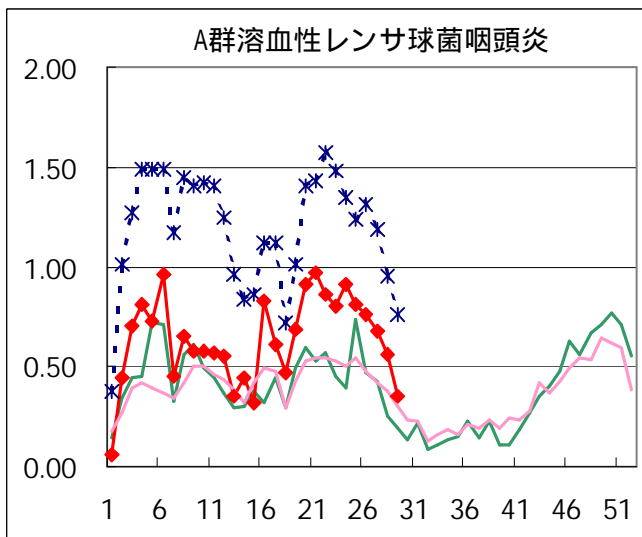
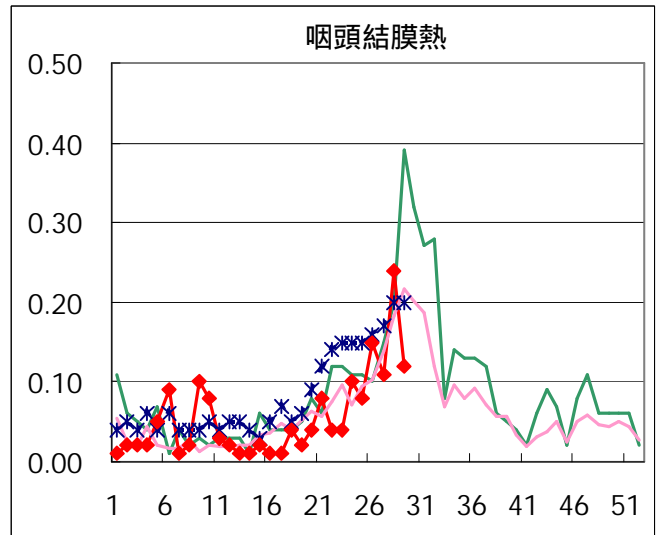
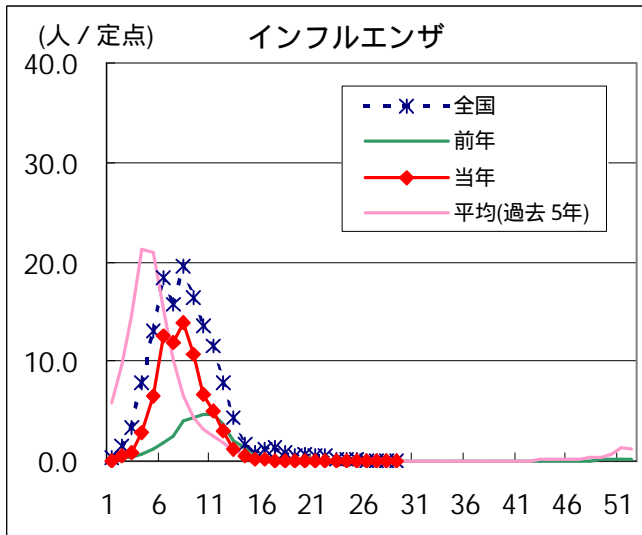
医師からの追加届出により増加することがあります(2002/07/24集計)。

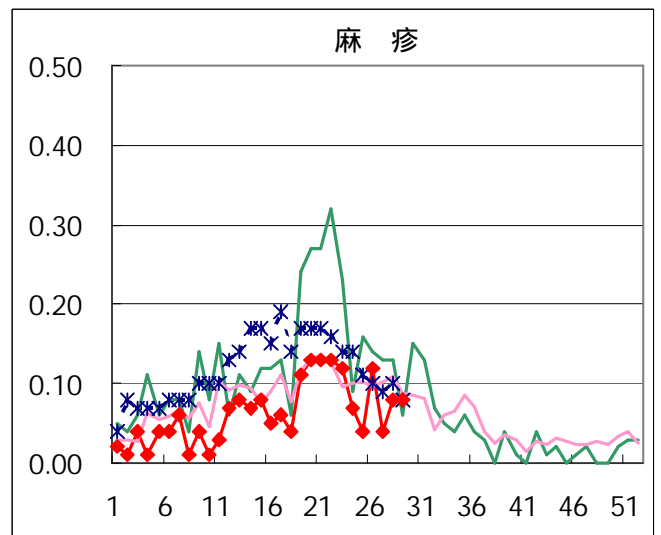
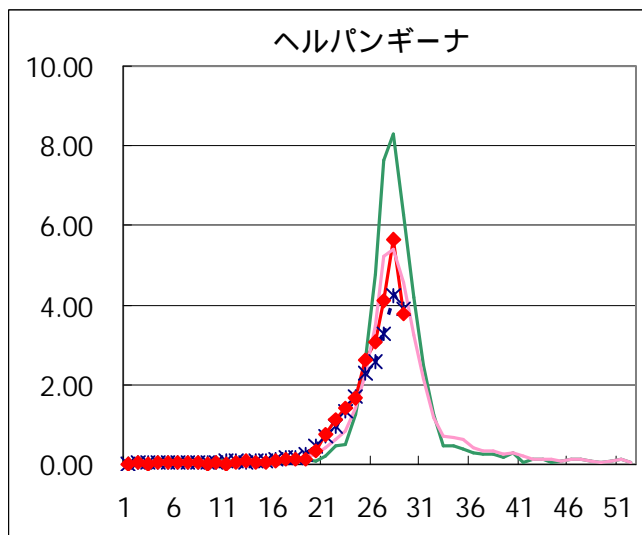
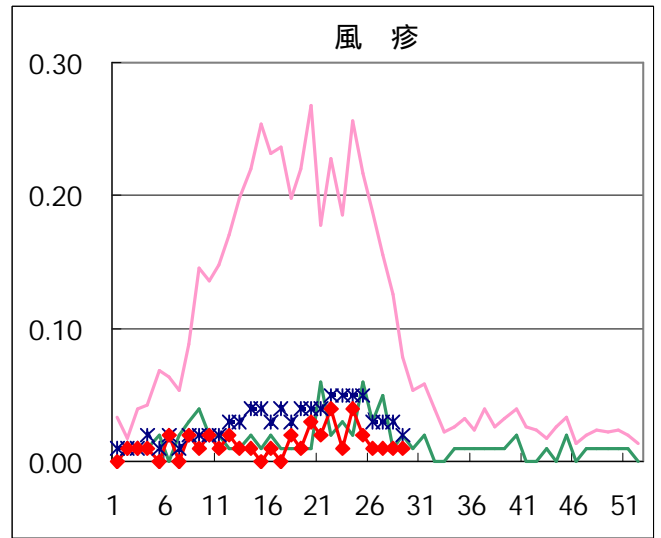
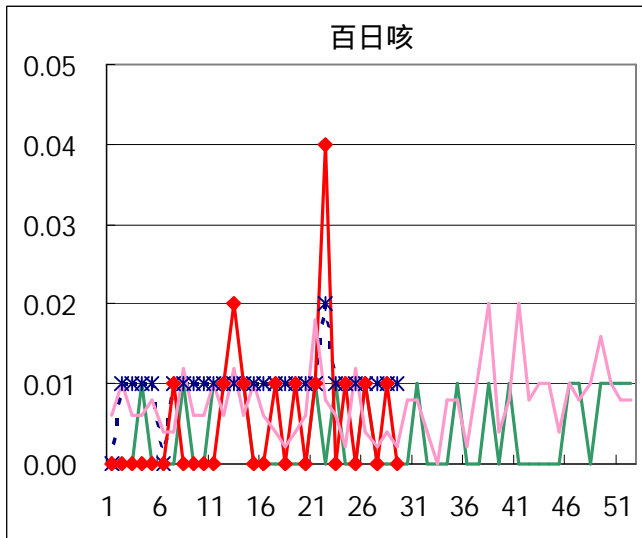
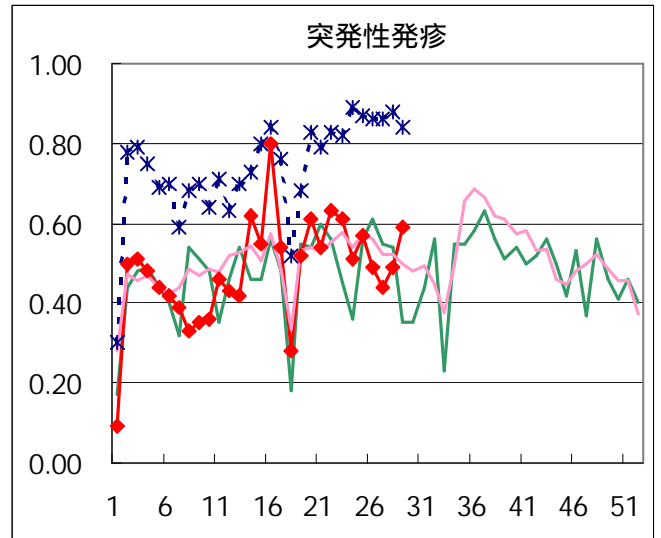
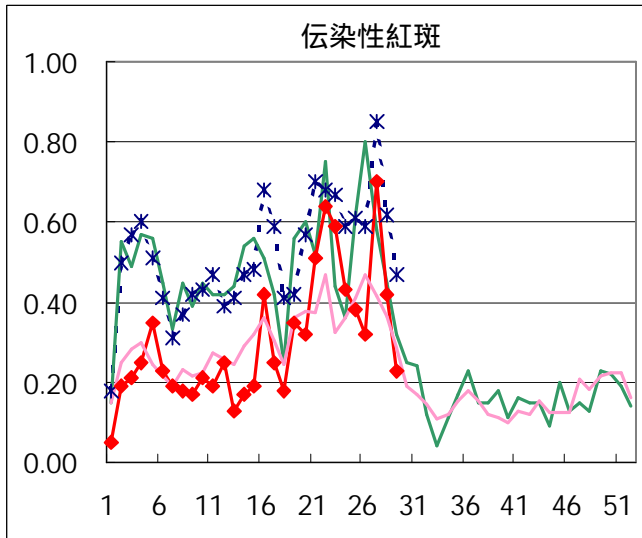
定点報告疾病集計表（男女別）

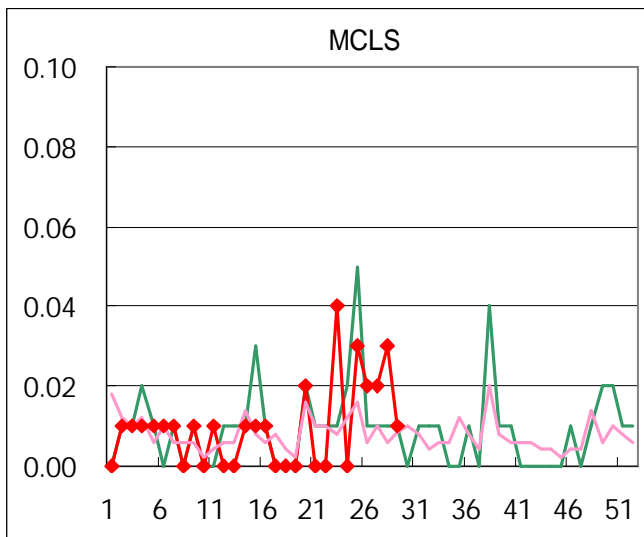
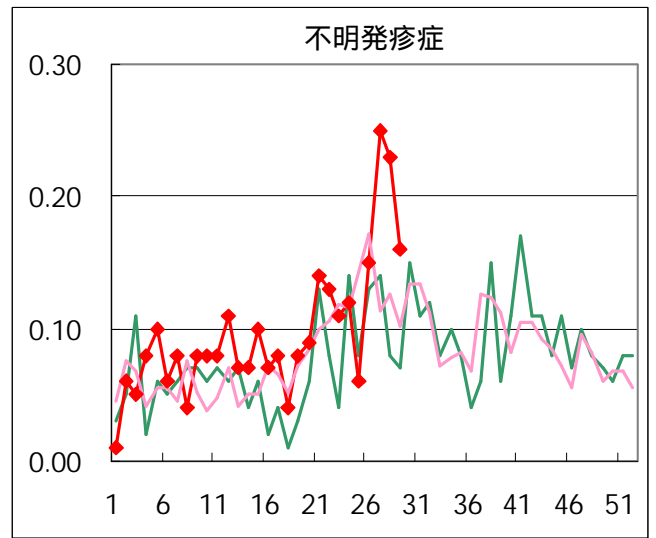
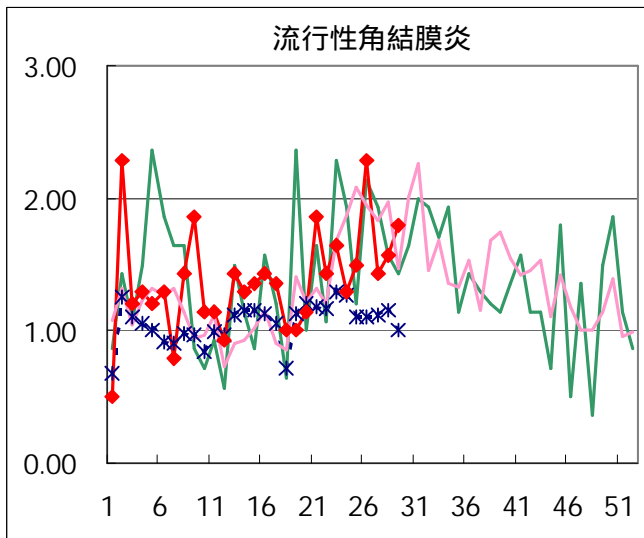
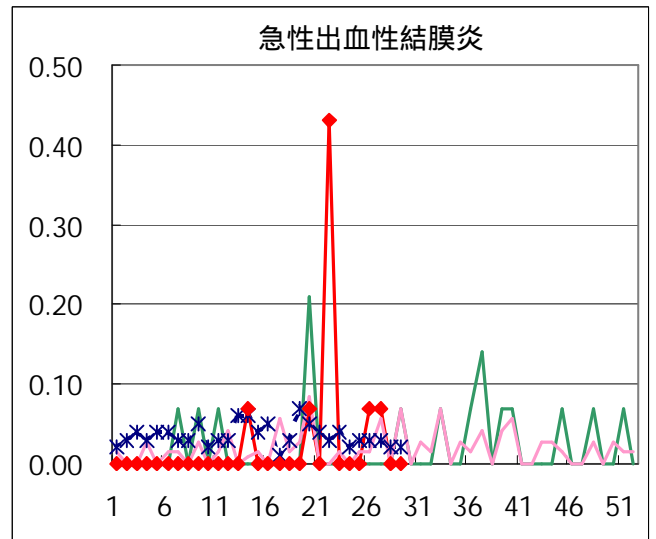
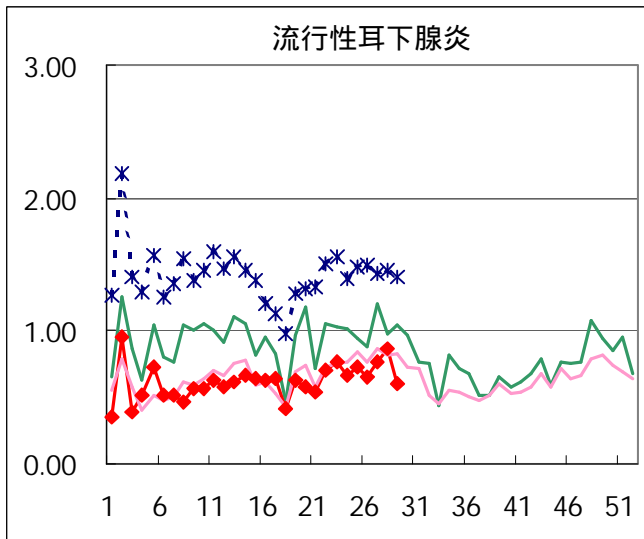
疾病名	性	2002年 週				累計
		26	27	28	29	
インフルエンザ	男					
	女		1			1
咽頭結膜熱	男	9	14	25	11	59
	女	12	1	9	6	28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	55	48	40	35	178
	女	53	49	40	15	157
感染性胃腸炎	男	232	239	201	138	810
	女	197	180	141	119	637
水痘	男	94	89	85	70	338
	女	86	75	82	47	290
手足口病	男	117	115	202	178	612
	女	85	100	142	146	473
伝染性紅斑	男	19	49	29	16	113
	女	27	50	31	16	124
突発性発疹	男	33	31	45	49	158
	女	37	32	24	35	128
百日咳	男	1		1		2
	女			1		1
風疹	男		1	2		3
	女	1	1		1	3
ヘルパンギーナ	男	235	299	404	290	1228
	女	202	285	396	244	1127
麻疹(成人以外)	男	9	3	6	6	24
	女	8	3	6	5	22
流行性耳下腺炎	男	47	53	62	44	206
	女	46	55	61	41	203
不明発疹症	男	14	19	17	16	66
	女	7	16	16	7	46
MCL S	男	1	1	3	2	7
	女	2	2	1		5
急性出血性結膜炎	男		1			1
	女	1				1
流行性角結膜炎	男	17	12	10	17	56
	女	15	8	12	8	43
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男					
	女					
無菌性髄膜炎	男		3	1	2	6
	女		1			1
マイコプラズマ肺炎	男	1	1		1	3
	女	1	4			5
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男	4		3	2	9
	女	2	1	2	1	6

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

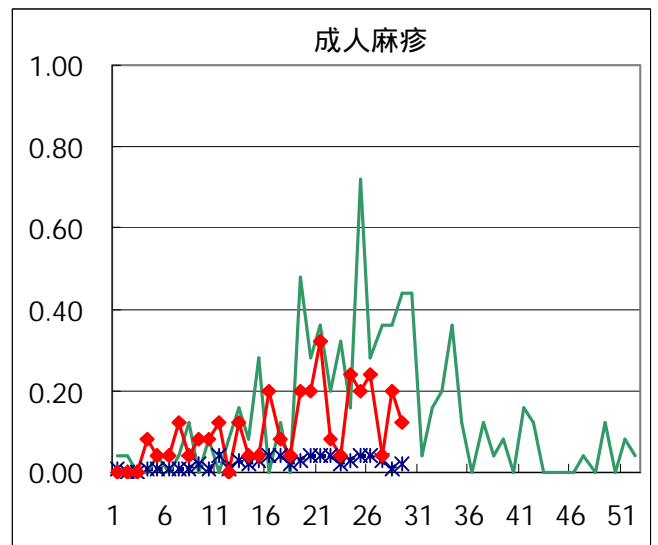
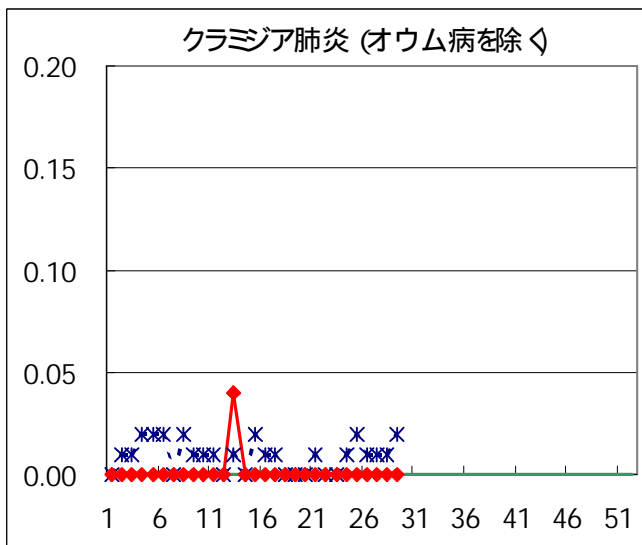
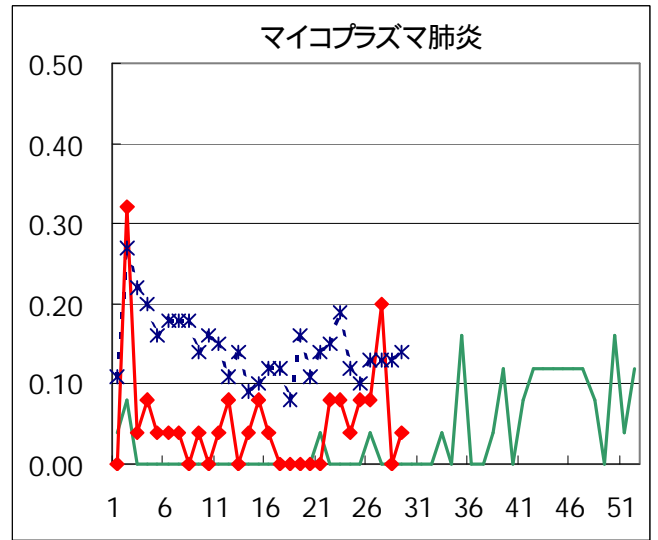
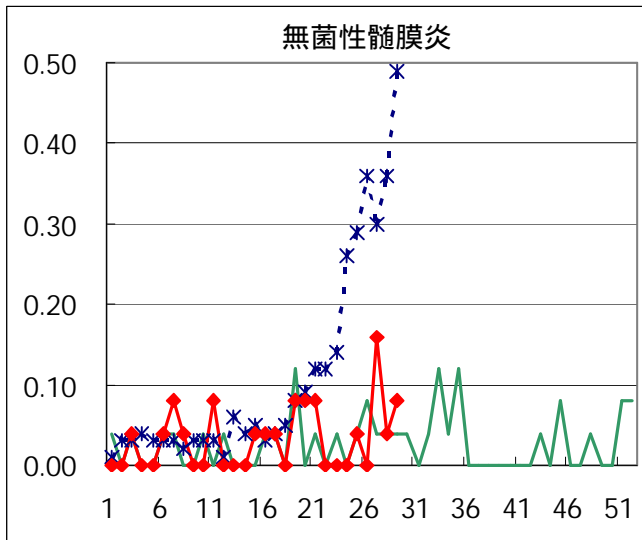
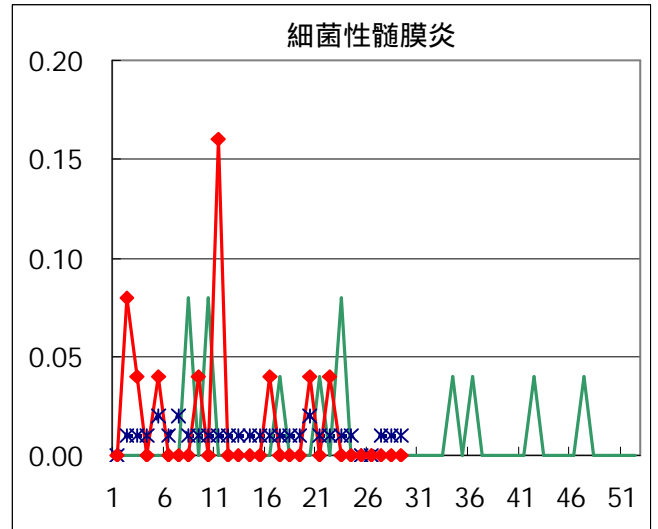
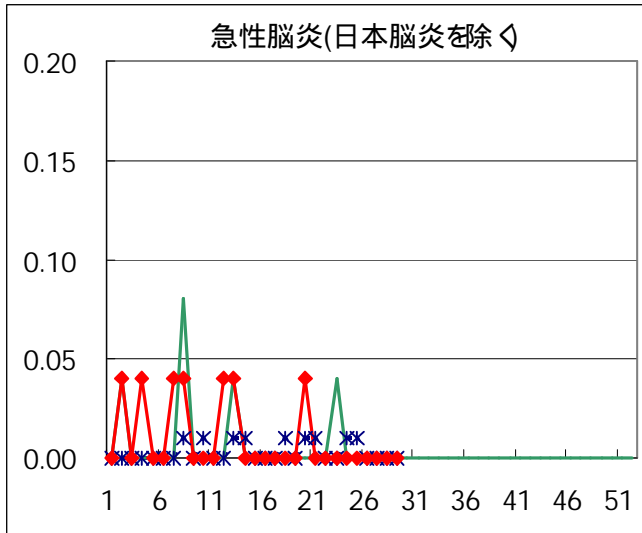
疾病別グラフ (四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	
上記を除く疾病	142



病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2002年 22~ 29週)

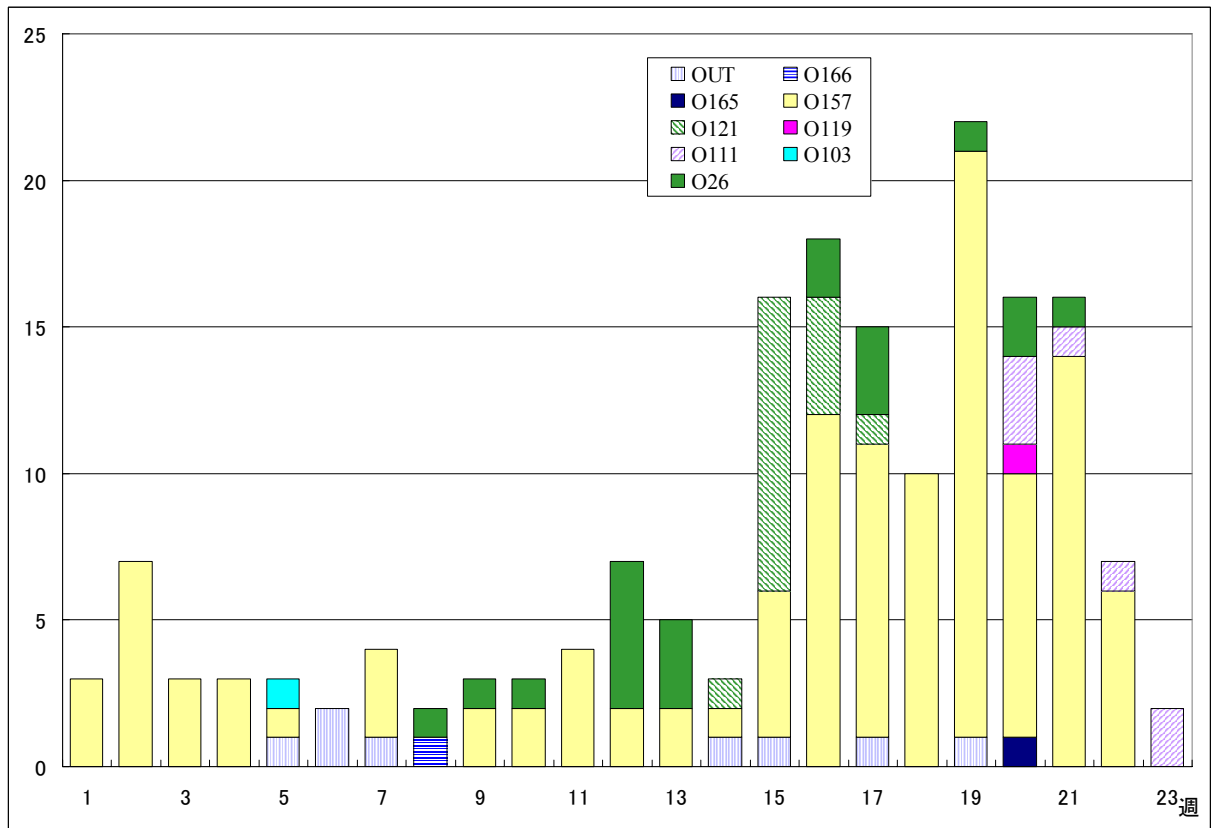
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2002年									
		22	23	24	25	26	27	28	29		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型										
	インフルエンザB型										
	RSV										
	アデノ	7	7	1	4	3	9	5		36	
	エンテロ	9	8	2	16	13	30	33	7	118	
	SRSV=NLV	20	5	2	16	3	9	3	1	59	
	ロタ	1	3	1						5	
	単純ヘルペス	2								2	
	水痘 帯状疱疹			1						1	
	EBV		1		2					3	
	CMV										
	HHV6/7	1						3		4	
	ムンプス	2		1			2			5	
	麻疹			1						1	
	パルボB19	1		1						2	
	分離型別	ポリオ1	1								1
		ポリオ2	1								1
		アデノ1	1					1			2
		アデノ2					1				1
		アデノ3							2		2
		エコー13			2	1		4	7		14
		コクサッキーA6							7		7
抗体	デング	1			1					2	
	ツツガムシ										
電顕											
細菌	カンピロバクター		2	1		2		1		6	
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌						1			1	
	エロモナス						1			1	
	O157										
	MRSAコアグラ-ゼ 型				2	2		1		5	
	MRSAコアグラ-ゼ 型	2	4	3	1	7	3	3	4	27	
	MRSAコアグラ-ゼ 型		1							1	
	MSSAコアグラ-ゼ 型			1						1	
	溶連菌 T-1型		3	1	1	1	1	1	1	9	
	溶連菌 T-3型		3		2	2		1		8	
	溶連菌 T-4型	1	3							4	
	溶連菌 T-6型						1			1	
	溶連菌 T-12型		1	3	1				1	6	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型					1				1	
	溶連菌 T-28型	1			1					2	
溶連菌 UT											
性感染症	梅毒		1	2			1	1		5	
	クラミジア抗体	7	13	29	14	14	22	26	14	139	
	クラミジア遺伝子	3	2	3	1	1	1			11	
	淋菌遺伝子						1	1		2	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年 22~ 29週)

臨床診断名 検出病原体	(イン 脳 炎 フ を ル 含 む ン)ザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	咽 頭 結 膜 熱	球 菌 咽 頭 炎	A 群 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	脳 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	発 疹 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	口 内 炎	水 痘	そ の 他	合 計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型																		
インフルエンザB型																		
RSV																		
アデノ		5	8	2		12			1			3					5	36
アデノ1		1															1	2
アデノ2		1																1
アデノ3		1		1														2
エンテロ		13	17			3	29	1	8	8	2	14		1			22	118
エコー 13		3				1	2					6					2	14
コクサッキー A6									5	1		1						7
ポリオ 1												1						1
ポリオ 2						1												1
ムンプス													3				2	5
SRSV = NLV						59												59
ロタ						5												5
単純ヘルペス		1	1															2
水痘 帯状疱疹																1		1
パルボ B 19												1					1	2
カンピロバクター						5											1	6
サルモネラ																		
下痢原性大腸菌						1												1

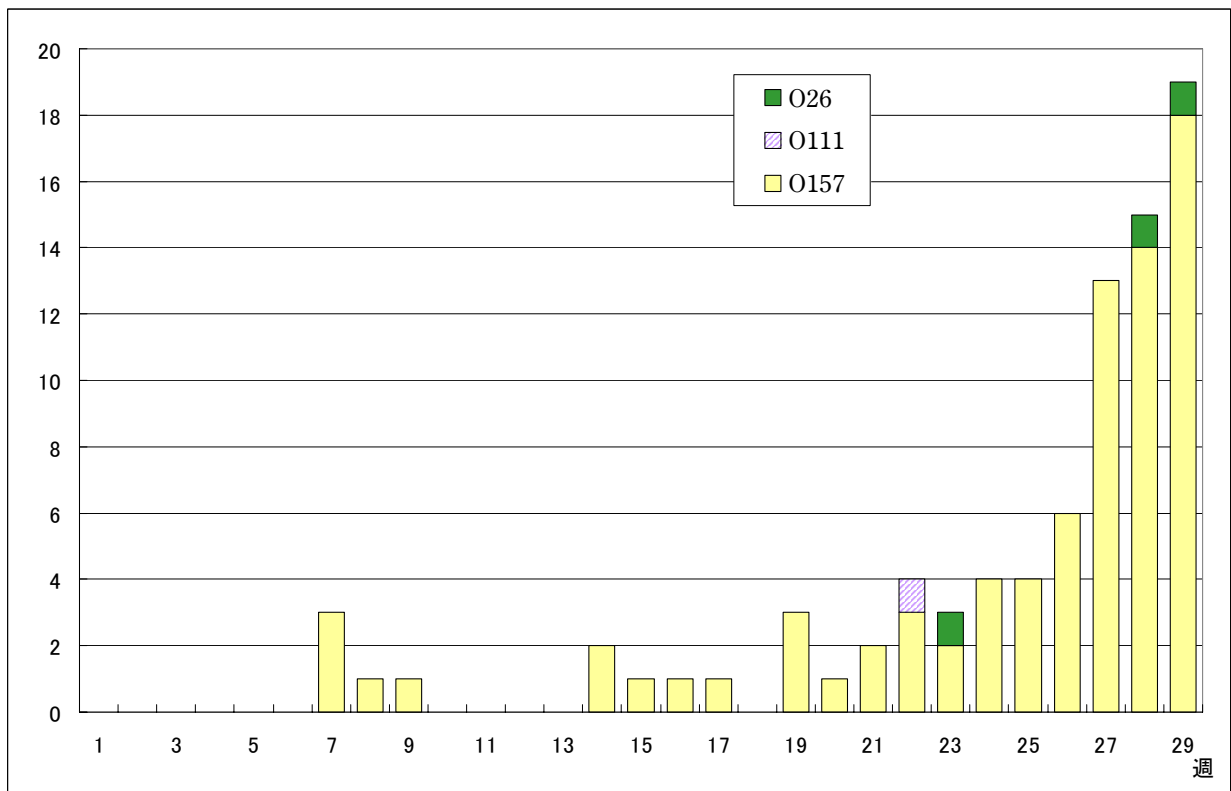
病原体検出情報（腸管出血性大腸菌感染症）

腸管出血性大腸菌感染症患者から検出された細菌（全国）



病原微生物検出情報(2002年6月25日現在報告数)

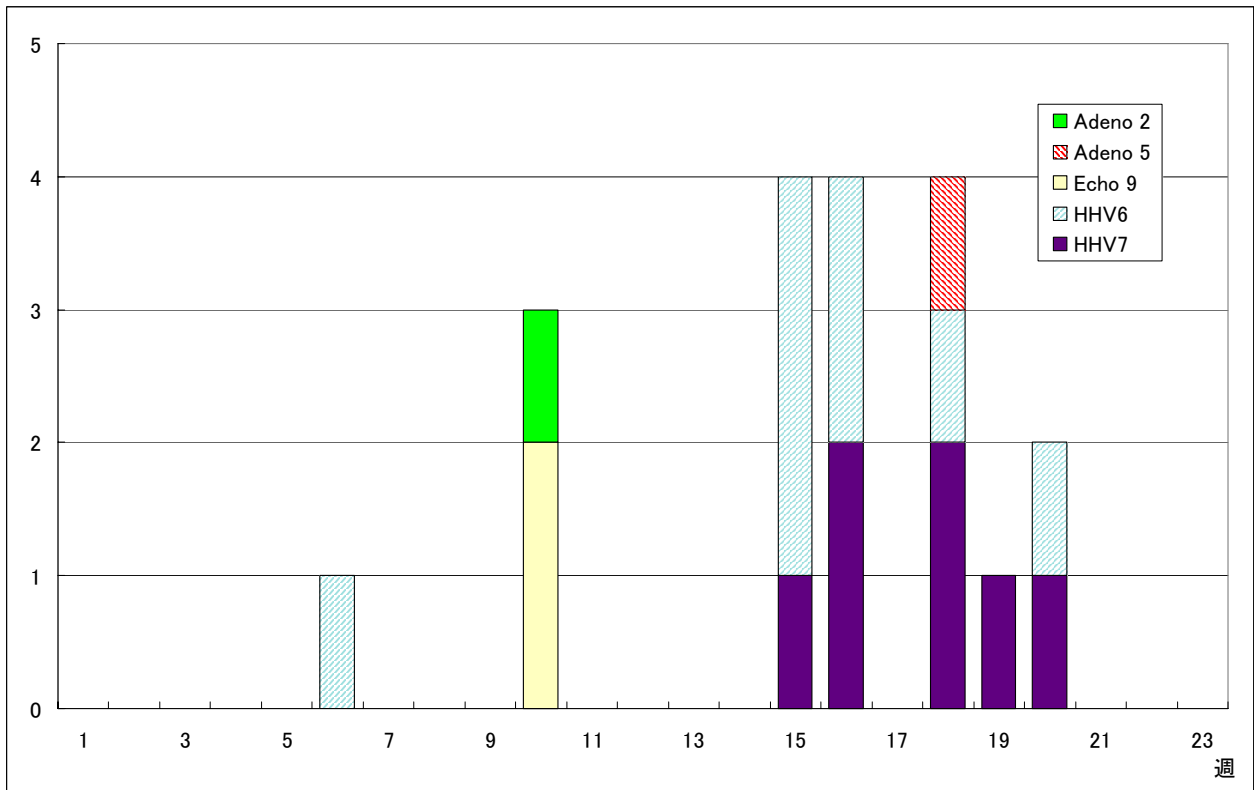
腸管出血性大腸菌感染症患者から検出された細菌（東京都）



感染症発生動向調査(東京都)

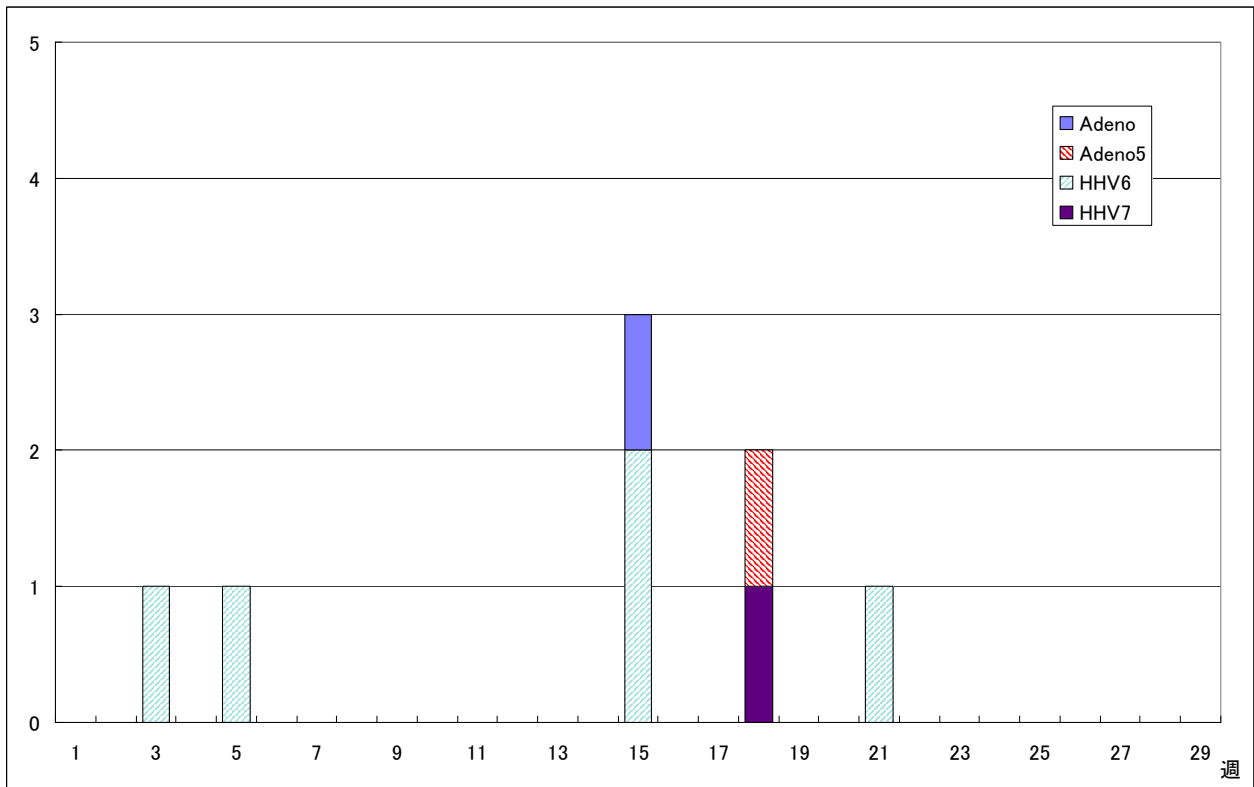
病原体検出情報（突発性発疹）

突発性発疹患者から検出されたウイルス（全国）



病原微生物検出情報(2002年6月25日現在報告数)

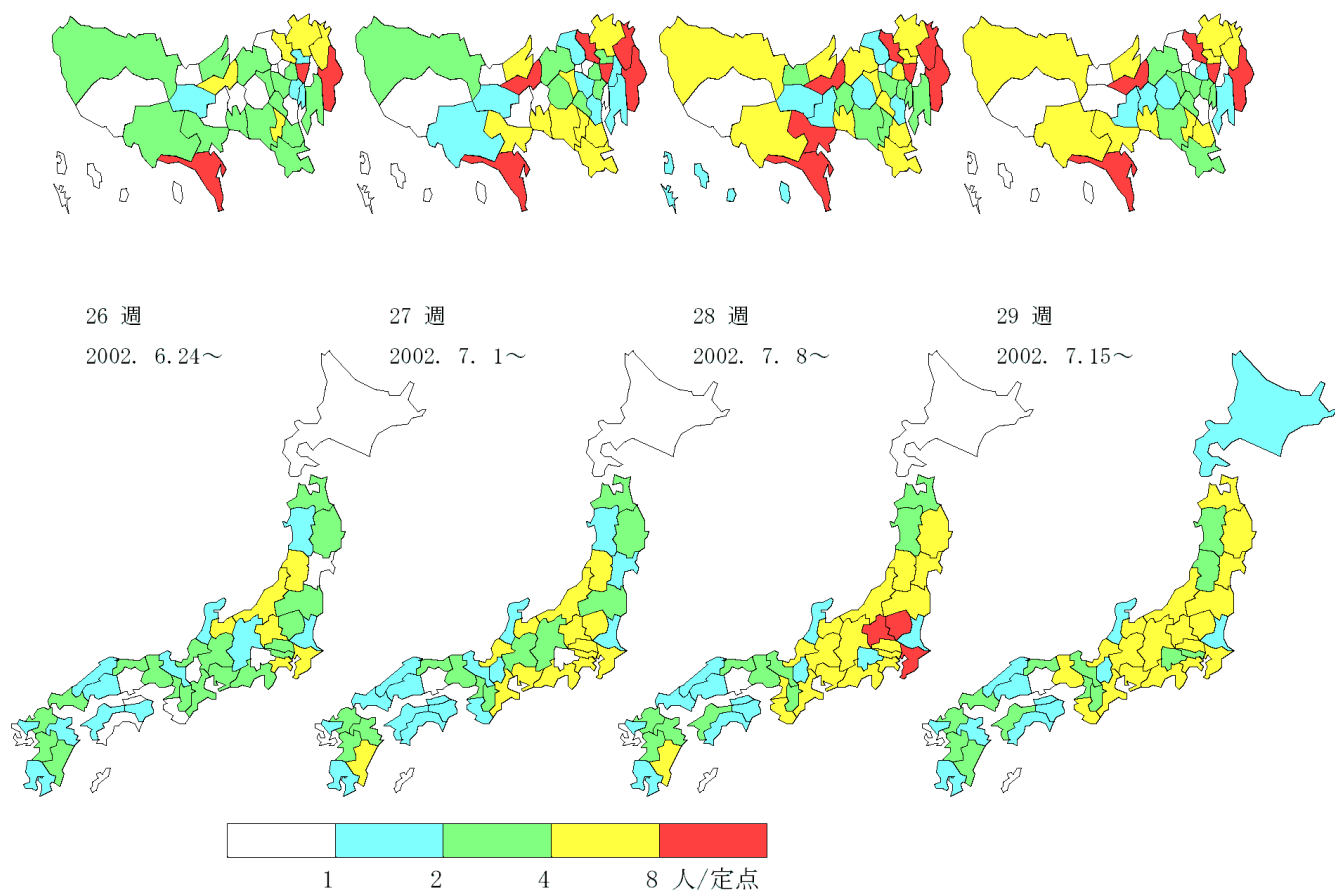
突発性発疹患者から検出されたウイルス（東京都）



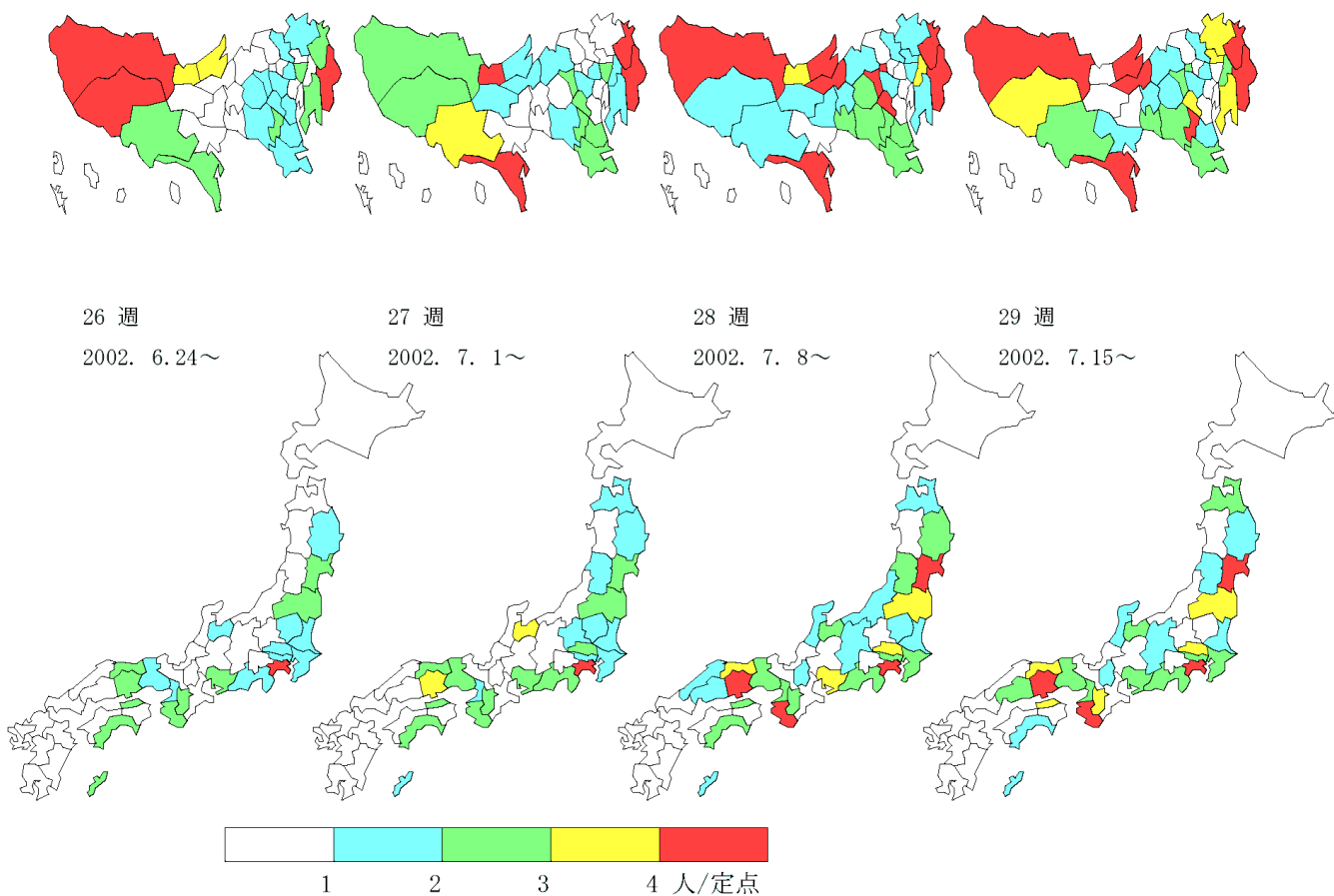
微生物部ウイルス研究科

定点当たり患者報告数の推移

ヘルパンギーナ



手足口病



年齢階級別累計表 (2002年 29週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月					3	1		6			3					1	
～1歳				8	8	20	2	46		1	50	1				3	
1歳		2		32	14	69	1	29			111	1	6			8	
2歳		3	3	31	13	55	1	2			84	1	3		1	5	1
3歳		5	2	22	16	58	5	1			101	1	11			3	
4歳		2	15	26	27	46	7				72		17		1		
5歳		1	5	27	16	35	4				41		18			1	
6歳		2	5	12	5	13	3				29		12				
7歳		1	3	18	8	6	4				10		6				1
8歳			5	5	2	6	1				13		2		1		
9歳				9	1	1	1				6	2	3			1	
10～14歳			3	17	2	4	2				12	2	3			1	
15～19歳			1	7		1						3	1		1		
20～29歳		1	8	43	2	9	1				2		3		7		
30～39歳															6		
40～49歳															3		
50～59歳															2		
60～69歳															2		
70～79歳															1		
80歳以上																	
合計	0	17	50	257	117	324	32	84	0	1	534	11	85	0	25	23	2
先週比	0	-17	-30	-85	-50	-20	-28	15	-2	-1	-266	-1	-38	0	3	-10	-2

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2002年29週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田		1				2	1				8		3			1		16
中央区				3	7			6			8					2		26
みなと		3	2	5	2	4	1	1			4		2		3	1		28
新宿区			4	17	4	8		4			18	1	5		9	3		73
文京			1	6		4		1			4		1		3			20
台東		1	4	5	3	2	2	5			33		1					56
墨田区		1		2		7		2			1							13
江東区			2	5	3	9		1			5		2		3	4		34
品川区				5	7	6	1	2			24		3					48
目黒区			3	4	1	15					14		1			1	1	40
大田区		2	5	21	7	21	10	9			19		11		4	1		110
世田谷区				14	5	22		8			27		6					82
渋谷区		1		20	1	13		4			10		3					52
中野区				31	1	17		2			15		2					68
杉並				4		10					6		1					21
池袋			3			1					2		1		2			9
長崎					3	2	1	1					3					10
北区		2	2	2	5	6	5	6			37		2					67
荒川区			2	1	2	7					13				1			26
板橋区		1	1	4	3	2					5		2					18
練馬区			4	3	4	6		2			19		1				1	40
足立			2	10	3	13		1			18		4					51
葛飾			4	11	9	19	1	6			22		2			4		78
江戸川			5	10	8	32				1	48		5					109

保健所別累計表 (2002年29週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川					6	15	1	3			15		7					47
秋川				9	1	6	1	2					3			1		23
八王子			1		2	4		1			13	1	3					25
南多摩			2	9	4	3	2	2			13	3				3		41
町田				21	2	23		3			28		3			1		81
多摩立川				6	3	1	1				3	1	1					16
村山大和			1	3	3	1					1	5						14
府中小金井								1			4		1					6
狛江調布				2	7	7	1	4			14		1					36
三鷹武蔵野			1		8	5	2	3			5		1			1		26
多摩小平		4		11	2	17	2	3			59		2					100
多摩東村山		1	1	13	1	14		1			19		2					52
島しょ																		

東京都合計	-	17	50	257	117	324	32	84	-	1	534	11	85	-	25	23	2	1562
定点当り報告数	-	0.12	0.35	1.81	0.82	2.28	0.23	0.59	-	0.01	3.76	0.08	0.60	-	1.79	0.16	0.01	

保健所別累計表（定点当り） 2002年29週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田		0.25				0.50	0.25				2.00		0.75			0.25	
中央区				1.00	2.33			2.00			2.67					0.67	
みなと		0.50	0.33	0.83	0.33	0.67	0.17	0.17			0.67		0.33		3.00	0.17	
新宿区			0.67	2.83	0.67	1.33		0.67			3.00	0.17	0.83		4.50	0.50	
文京			0.33	2.00		1.33		0.33			1.33		0.33		3.00		
台東		0.33	1.33	1.67	1.00	0.67	0.67	1.67			11.00		0.33				
墨田区		0.33		0.67		2.33		0.67			0.33						
江東区			0.67	1.67	1.00	3.00		0.33			1.67		0.67		3.00	1.33	
品川区				0.83	1.17	1.00	0.17	0.33			4.00		0.50				
目黒区			1.00	1.33	0.33	5.00					4.67		0.33			0.33	0.33
大田区		0.22	0.56	2.33	0.78	2.33	1.11	1.00			2.11		1.22		4.00	0.11	
世田谷区				1.75	0.63	2.75		1.00			3.38		0.75				
渋谷区		0.25		5.00	0.25	3.25		1.00			2.50		0.75				
中野区				5.17	0.17	2.83		0.33			2.50		0.33				
杉並				0.67		1.67					1.00		0.17				
池袋			0.75			0.25					0.50		0.25		2.00		
長崎					3.00	2.00	1.00	1.00					3.00				
北区		0.50	0.50	0.50	1.25	1.50	1.25	1.50			9.25		0.50				
荒川区			1.00	0.50	1.00	3.50					6.50				1.00		
板橋区		0.17	0.17	0.67	0.50	0.33					0.83		0.33				
練馬区			0.80	0.60	0.80	1.20		0.40			3.80		0.20				0.20
足立			0.50	2.50	0.75	3.25		0.25			4.50		1.00				
葛飾			1.00	2.75	2.25	4.75	0.25	1.50			5.50		0.50			1.00	
江戸川			1.25	2.50	2.00	8.00				0.25	12.00		1.25				

保健所別累計表（定点当り） 2002年29週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川					2.00	5.00	0.33	1.00			5.00		2.33				
秋川				4.50	0.50	3.00	0.50	1.00					1.50			0.50	
八王子			0.50		1.00	2.00		0.50			6.50	0.50	1.50				
南多摩			0.67	3.00	1.33	1.00	0.67	0.67			4.33	1.00				1.00	
町田				10.50	1.00	11.50		1.50			14.00		1.50			0.50	
多摩立川				1.50	0.75	0.25	0.25				0.75	0.25	0.25				
村山大和			0.50	1.50	1.50	0.50					0.50	2.50					
府中小金井								0.33			1.33		0.33				
狛江調布				0.67	2.33	2.33	0.33	1.33			4.67		0.33				
三鷹武蔵野			0.25		2.00	1.25	0.50	0.75			1.25		0.25			0.25	
多摩小平		1.33		3.67	0.67	5.67	0.67	1.00			19.67		0.67				
多摩東村山		0.33	0.33	4.33	0.33	4.67		0.33			6.33		0.67				
島しょ																	

東京都合計	-	17	50	257	117	324	32	84	-	1	534	11	85	-	25	23	2
定点当り報告数	-	0.12	0.35	1.81	0.82	2.28	0.23	0.59	-	0.01	3.76	0.08	0.60	-	1.79	0.16	0.01

E 型肝炎について

E 型肝炎とは

E 型肝炎ウイルス（HEV）による肝炎で、HEVに汚染された水や食物を介し経口感染する。今までは輸入感染症と考えられていたが、日本国内での感染の危険性が最近報じられている。

臨床症状

悪心、食欲不振、腹痛等の消化器症状、発熱、黄疸等。急性A型肝炎と類似している。潜伏期間は15日～60日、平均40日間（6週間）。

A型肝炎と同様E型肝炎は慢性化しない。死亡率は1～3%でA型肝炎と比べ高い。

E型肝炎の特徴の一つは妊婦で劇症肝炎の割合が高く、死亡率が15～25%との記載もある。

病原体及び血清学的診断

肝炎を発症した時点で誘導されるE型肝炎ウイルスに対する、特異的な血中IgM抗体の検出が迅速かつ確実。E型肝炎ウイルスに対する特異的な血中IgM、IgG抗体の測定及びPCR法による遺伝子の検出は都立衛生研究所でも可能。

治療

特異的抗ウイルス治療薬はなく、他の急性肝炎と同様に対症療法のみである。

法的な対応

急性ウイルス性肝炎は4類感染症全数把握疾患。診断した医師は7日以内に保健所に届け出る必要がある。

E型肝炎に関する情報については以下のホームページに記載があります。

http://idsc.nih.go.jp/kansen/k01_g2/k01_19/k01_19.html（国立感染症研究所）

http://www.cdc.gov/ncidod/diseases/hepatitis/slideset/hep_e/slide_1.htm

（CDC：英語）

（疫学情報室 大石 修）